

※ 修習資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習資金IDを記載すること
※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと

I D	
受付日	

申 述 書 (住 居)

平成 年 月 日

申請者氏名 印

私は、住居加算額の申請をした住居の賃貸借契約において、賃借名義人となっておりませんが、賃借名義人となっている者は、私の

- ☐ ア 扶養加算額の対象となっている者
- ☐ イ 配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）
- ☐ ウ 1 親等の血族又は姻族
- ☐ エ ア～ウに準ずる者 関係（続柄等）：

申請者が賃借名義人とならなかった理由：

であり、かつ、私が申請日現在において別添のとおり（※1）家賃を負担して居住しておりますので、その旨申述します。

※1 通帳の写し及び領収書等、申請日現在において本人が家賃を負担していることを証する書面を添付してください（通帳の写しは表書き及び当該取引履歴箇所）。

※2 ※1の本人が家賃を負担していることを証する書面を、下記の賃借名義人の申述に代えることができます。

司法修習生が家賃を負担し居住している旨の申述

平成 年 月 日

賃借名義人 印

私は、下記物件の賃貸借契約において、賃借名義人となっていますが、
司法修習生 は 以降家賃を負担し
居住しておりますのでその旨申述します。

記

物件所在地及び物件名

【記載例】

※ 修習資金IDを付与されている者は、「ID」欄に修習資金IDを記載すること
※ 「受付日」欄は、最高裁判所において記載するので、何も記載しないこと

I D	
受付日	

申 述 書 (住 居)

訂正する場合は、二重線で該当箇所を
抹消し、必ず押印してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

申請者氏名 司 法 一 郎



私は、住居加算額の申請をした住居の賃貸借契約において、賃借名義人となっておりませんが、賃借名義人となっている者は、私の

- ☐ ア 扶養加算額の対象となっている者
- ☐ イ 配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）
- ☒ ウ 1 親等の血族又は姻族
- ☐ エ ア～ウに準ずる者 関係（続柄等）：

申請者が賃借名義人とならなかった理由：

であり、かつ、私が申請日現在において別添のとおり（※1）家賃を負担して居住しておりますので、その旨申述します。

※1 通帳の写し及び領収書等、申請日現在において本人が家賃を負担していることを証する書面を添付してください
（通帳の写しは表書き及び当該取引履歴箇所）。

※2 ※1の本人が家賃を負担していることを証する書面を、下記の賃借名義人

賃貸借契約の賃借名義人が署名押印してください。

司法修習生が家賃を負担し居住している旨の申述

平成〇〇年〇〇月〇〇日

賃借名義人 司 法 太 郎



私は、下記物件の賃貸借契約において、賃借名義人となっていますが、
司法修習生 司 法 一 郎 は 契約日 以降家賃を負担し
居住しておりますのでその旨申述します。

記

物件所在地及び物件名 〇〇県〇〇市〇〇〇町〇丁目〇

住居加算を受ける司法修習生が実際に賃料を負担し始めた日を記載してください。（例：「平成〇〇年〇〇月〇〇日」又は「契約日」等）